

## 2日目



おっとと...!

大切な食料を  
こぼさないでね!

朝食のココット作り。



無人島探検にて記念撮影



エコラケットに挑戦!



できたー!



のりのりな二人!!

## 3日目



この仕掛けはおね〜

早く釣りたい〜



アアアGET!

無人島で楽しい  
隊長  
南木曾蘭キヤン  
泊3日の夏季マ  
を実施しました。  
キャンプ場を無人  
定にして、スカウ  
な体験をさせまし  
今回は、梅雨期  
ンアということで  
天気を覗めこと  
プログラムの組替  
スカウト連が一  
ていた、アアア  
か、最終日に行  
ておとしており  
の方も大小合  
約れ、スカウト  
した。  
隊長になって初  
ンアで関係者の皆  
色々ご迷惑をお掛  
います。今後とも  
程、よろしくお願  
す。

# カブのサバイバル生活

～無人島王選手権～ in南木曾蘭キャンプ場 (7月18日)

ある日、カブ隊のメンバーに無人島王からの招待状が...  
「自分のことは自分で出来ますか...」  
そしてスカウト達は自分の力を試すために、無人島へ挑

## 1日目



細かいことは気に  
しない!

この電車であって  
るのかな〜  
どこかで無人島に行  
くのは何で電車...

無人島王の指示により南木曾を目指して  
無瀬戸を出発。



無人島に無事到着。

敬礼!



Yeah! 完成

次の課題はダンボールオーシャン作り。



また雨がふり  
だな〜

地図に従い美穂宿を通過してハバクを行  
早くとしないと日か  
るぞ〜!



早速、無人島王からの課題で、シェルター



ダンボールオーシャンで楽しく、バクナチヨコサ  
ケーキを作る。



団行事・隊活動・お知らせ

活動トピックス

活動予定

- 9月 12日 瀬戸物祭り鼓笛隊パレード
- 9月 23日 わんぱくキャラバン  
(於) 瀬戸市役所前河川敷
- 10月 3日 入隊・上進式
- 10月24日 育成会総会
- 11月 3日 マリア幼稚園バザー  
(クラブ、動話会)
- 10月25日 名古屋91団CS隊、交流会
- 11月 7日 水南公民館祭
- 11月22日 ビーバーラリー
- 12月 6日 餅つき大会  
瀬戸市交通安全パレード  
(ボーイ隊のみの稼働/リード参加)
- 12月13日 歳末助け合い募金
- 12月23日 大博除・ユニセフ募金・クリスマス会
- 12月31日 三國山耐寒キャンプ  
(BS隊・VS隊)

研修会の予定

- 9月 20日 地区、団委員研究会  
(於) 尾張旭 中央公民館
- 9月20日~ VS、WB研修 (福野隊長参加)  
(於) 新城、吉川野営場
- 10月 4日 ボーイスカウト講習会  
(於) 尾張旭市流川福祉センター
- 10月11日~ 県連主催、野営法セミナー  
(於) 新城、吉川野営場
- 11月 8日 CS隊指導者研究会  
(於) 尾張旭市 流川福祉センター
- 11月29日 尾張ブロック安全セミナー  
(於) 岡崎市 流川福祉センター



7月18~20日、ボーイ隊夏の合同キャンプで、あいにく雨に降られました。それでも、楽しく良い思い出になりました。

合同キャンプに参加して

尾張 廣田 幸雄

夏のキャンプには10回以上参加させて頂いていますが、今年ほど悪天候の年はありませんでした。

例年なら梅雨明けのうだるような快晴での好天気、ならぬ連日の豪雨！そのため簡易水道水のみにこりとなり、初日より飲料水の確保に追われました。(その日のうちに別水庫からの水が確保できましたが、ボリタンク配水になり、まるで被災地での炊き出しのみです。)

雨とはいえ夏場のこと、衛生管理には気を使いました。皆さん何とも無かったでしょうね？

少ない熱源(ガスコンロ2台と炭焼き)で、毎食40人以上の食事作り。夢見して貰った父母の方々のお手伝いが無ければ、とてもとても出来ませんでした。

特に虫退治には、多謝！

最後にボーイ隊の諸君！自分たちのゴミは、責任を持って処理してください。他の方々とのキャンプ田の場合は、迷惑です。「スカウトはスマートで！」をいつもお忘れずに参加してください。

ファイヤー(焚き火)の思い出を美しく

キャンプの楽しみの一つ、ファイヤーは一日の労苦をして、皆で思い出を語るのひととき。これもまたキャンプの楽しみ。

でも、明るく日、地面に炭が残ったままではいけないよね。自然の中で行動するとき、元の自然のままにする。大切なことは、最初の状態より、もっときれいに立立正ることを必要なんだね。スカウトには覚悟たまね。

落ちているゴミ一つ、目を覚めふりは、捨てた人と同じ罪を犯すこと。黙って静かに拾おうよ、次来る人のために。

小さな焚き火は、そんなことも教えてくれる。

山や海の大きさに比べれば人間は小さな生き物です。だから、自然のままに自然とつき合う。これがキャンプでは大切なことだと思います。

スカウトキャンプの思い出



★編集後記

夏のキャンプも楽しいこと満載であったという事に終わったような気がします。七月の合同キャンプ、八月の県連野営大会、そして、先週の瀬戸もの祭りと続き、スカウトたちもまた思い出が一つ増えたようです。

一年一年と成長するスカウトたちの顔がすこしづつ輝いていくようになっていくようです。今回はボーイスカウトたちの顔をアップで構成しました。あらためて日焼けした顔を見ると皆の充実感が伝わってきます。

今後生き生きとしたスカウトたちの顔をたくさん載せていきたいと思えます。

小島

第17回愛知連野営大会(17A-C)を無事に終えて

尾張 廣田 幸雄

今年8月5日から10日の5泊6日の17A-Cが新城市吉川野営場に開催されました。

愛知県全体指導者を含めて2405名、内スカウト1728名、尾張東地区スカウトは56名の参加となりました。今年5月頃から新型インフルエンザが流行し、大会開催が危ぶまれる中、母体方への説明会を開きまして十分に納得を得ながら感染予防対策をしながらの参加となりました。

瀬戸第8団からはスカウト13名、リーダー3名の合計16名が参加し、雨の多い開催期間(5日中3日の雨)でしたが、元気がいっぱい野営プログラムを満喫しました。

愛知からは100名近いスカウトが、この他台湾、カナダ、アメリカからも参加し国際色豊かな、笑顔がいっぱいの若者で野営場が満たされました。

ボーイスカウト活動は、より長き社会人として自立できる青少年を育む活動で、ビーバー・カブ・ボーイ隊へと上進する時に、その事が自然と身に付いて行くを今大会に参加して観る事ができました。

更にスカウト達がベンチャーに上進し自信心をもつて夢に向かいチャレンジ精神を発揮していく姿を思うと、スカウト活動に参加させて頂いている事に感謝の気持ちでいっぱいになります。



ベンチャー隊サイクリング出発式(次号で特集します)

